

志木小学校だより

令和元年度12月号



学校地域教育目標

明るくあいさつのできる子
地域を大切にする子

思いやりのある子
意欲的に学ぶ子

12/1児童数 749名

加点方式と減点方式！

校長 坂口 栄二



紅葉のヤマボウシ（校庭）

先日、持久走大会が行われ、子供達は練習の成果をしっかりと発揮してくれました。保護者の皆様・地域の皆様の温かい応援やお手伝いのおかげで素晴らしい大会になりました。ご協力ありがとうございました。

これからも子供達には、体力向上のための取組を続けてさらなる体力アップを図ってほしいと思います。そして、寒さや風邪に負けない丈夫な身体をつくってほしいと思います。

加点方式と減点方式

人は常に、人や物・事柄等に対して評価を行っています。そしてよいものかよくないものか、気に入るものか気に入らないものか等を判断しています。

さて、評価の方法にはたくさんの種類があります。その中の一つに**加点方式と減点方式**という評価方法があります。

加点方式とは、最初を0点と考え、よかったら点数を加えていく方法です。それとは逆に、**減点方式**とは最初を100点と考え、よくなかったら減点していく方法です。

例えば、映画を採点する時を考えてみましょう。

加点方式では、映像が美しかったからプラス10点、ストーリーが面白かったからプラス10点、好きな俳優が主演だったからプラス10点・・・という風に点数を積み上げていきます。

減点方式では、映像はよかったけれどストーリーが分かりにくかったからマイナス10点、好きな俳優だったけれど役が合っていなかったからマイナス10点・・・という風に点数を引いていきます。



加点方式、減点方式、どちらを使いますか？

人と関わりをもつとき、知らず知らずにその人を評価しています。「どんな人なのかな。自分と気が合うかな。等々」その時、**加点方式と減点方式のどちらを使っていますか。**

日本人はどちらかというと減点方式を使っている人が多いといわれます。

減点方式では相手の悪いところを中心にみてしまうため、その人をネガティブにとらえてしまいます。そして、0点になったところで関りをもたなくなります。

その点、**加点方式で相手を見ると、相手のよいところを中心にみる**ようになります。そのため、相手への印象がどんどんよくなり、関係性がさらに深まります。

加点方式、減点方式、大事なことは？

こう考えてくると、**加点方式がよくて減点方式はよくないと思えてしまいますが、そうではありません。**もちろん相手のよいところ探しをする加点方式で相手を見る方がよいと思います。その方が相手とのよい人間関係を築けます。

しかし、悪いところを見逃してしまうという**落とし穴**もあります。

大事なことは、「**配点は自分の価値観による主観的なものだ**」ということです。本当にその配点があっているのかを**客観的に見られなければ、落とし穴にはまってしまう**。

また、時には減点方式で見なければならぬこともあります。

加点方式も減点方式もメリット・デメリットがあります。そのことを踏まえて、人と関わり合う時、**客観的にみられる目**をもち、**加点方式（よいところ探し）**に関わってほしいと思います。また、時には**減点方式の視点も忘れず**にいてほしいとも思います。

子供達にはよい人間関係を築ける人間になれるよう、**よいところ探しができる子供達**に育ててほしいと思います。

教師はもちろん、保護者・地域の方々にもお手本になっていただき、子供達にあたたかい励ましや支援をお願いできればと思います。よろしくお願ひいたします。

